



議会だより

第52号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



(稼働前の事前調理)

新年度予算を審議	本 会 議	2~4
城山台小学校増築へ	補正予算委員会	5
教育・子育てに重点	予算特別委員会	6~7
会派代表質問		14~18
10人が市政を問う	一 般 質 問	19~24

おいしくな~れ
待ち遠しい給食

(新)第一学校給食センター

議決帯に付小台

3月定例会は、2月28日から3月27日まで、29日間の会期で開催した。
同意1件、承認1件、議案31件、請願1件、議員提案2件を審議し、
請願1件を除き、同意・承認・可決した。

令和2年度 一般会計予算

予算総額282億9300万円で、前年度より1400万円の減額。
予算規模は、新給食センター1建設などの経費が大幅に減少したため減額となった。

市民と職員にガマンと負担を押しつける予算だ。
宮嶋 良造

賛成討論

総合計画に基づき事業を本格化する年度。第2次都市計画マスタープランの策定や、待機児童を出さないために関連した予算を増額してあり賛成。
高岡 伸行

反対討論

国基準の待機児童ゼロは保護者の願いに応えていないのでは。
A できるだけ希望を受け入れている。今後も待機児童を出さないように対応する。

反対討論

予備費で直ちに新型コロナウイルスに対応をすべき。
城山台小児童急増の解決策が間違っている。

令和元年度 一般会計補正予算

12億2666万円を追加し、総額305億5619万円。

主なものは城山台小学校の校舎増築に10億3767万円、GIGAスクール構想の対応に4億1746万円。

山城町森林公園の宿泊施設の改修に5666万円など。

反対討論

城山台小の過大規模校への対応は、保護者との意見交換の機会もなく文科省の手引きに反し、行政が一方的に進めたプロセスは問題があり反対。
山本しのぶ

賛成討論

城山台小の児童増加に対応すべく、速やかに校舎増築工事に取り掛からないと、令和3年4月から児童が学ぶ教室の確保

自体が危ぶまれる。
谷口 雄一

反対討論

請願にある城山台小保護者らの願いを聞かずに進める事や、道路灯LED化のずさんな調査で多額の費用がかかり繰り越し等があり、反対。
西山幸千子

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)

付帯決議

過大規模校における課題解決に向けて

提出者

柴田はすみ

賛成者

森本 隆

高味

孝之・酒井 弘一

福井

平和

決議内容

①保護者や地域住民と情



始まる(城山台小学校)

1800人の城山

報共有し、一部学校選択などの検討も含め、課題解決に努められたい。②学習する権利の保障。安全への配慮。適正な教職員配置や、施設整備の充実も図られたい。③健康管理や登下校時の交通安全に十分に配慮すること。

全員賛成で可決

反対討論

条例改正により初めて水道事業管理者の職を置く。減少する技術職員確保こそ必要で、特別職の高額な給与の予算計上につながるので反対。

山本しのぶ

賛成討論

市長、副市長、教育長と同様に、常勤特別職である水道事業管理者の給与を、令和2年度末まで10%カットするもの。整合と均衡を図るため賛成。

福井 平和

反対討論

人口減や老朽化対策は全国共通。合併後も、この臨時特例制定時にもなかった「水道事業管理者」に多額の予算を使い、置くための改正で反対。

西山幸千子

給与10%減額を適用

水道事業管理者を明記し、給与10%カットの臨時特例を適用。

水道事業管理者を置く前提での条例改正だが、なぜこの時期に置くのか。

A 水道ビジョン計画を

実行し、精査する責任者が必要なため。

賛成多数で可決

(賛成13人・反対4人・

退席2人)

令和2年度
水道事業会計

収益的収支18億7172万円。資本的収入1億4310万円、資本的支出5億5838万円。

なぜ水道事業管理者が必要なのか。

A 水道事業広域化の検討などの課題に対して、経営責任を明確にし、迅速で的確な経営判断を行うため。

修正案を提出

宮嶋良造・山本しのぶから管理者を置かず特別職を一般職の給料に変更する修正案が出された。

修正案 賛成討論

管理者を置くことで、水道料金下がる保証がなく、1600万円で天引き先をつくるだけ。行財政改革を進める中、効果が期待できない。

高味 孝之

原案 賛成討論

人口減少に備えて広域化・広域連携を真剣に取り組んでいくことは必要不可欠。市民のために未来の水資源を守ろうとする原案に賛成。

兎本 尚之

修正案は賛成少数で否決

(賛成7人・反対12人)

原案は賛成多数で可決

(賛成12人・反対7人)

プール東側に新学舎工事

市営住宅に連帯保証人なしで入居可能

入居予定者が連帯保証人の確保ができないことを理由に入居できない状況に陥らないように、保証人を不要とする改正。

全員賛成で可決

市議会の各委員長の報酬加算を廃止

提出者 酒井 弘一
賛成者 森本 隆

高味 孝之・柴田はすみ
福井 平和

各委員長報酬に月額1万円を加算していたが、議会改革の一環として廃止するための条例改正。

全員賛成で可決

道路灯LED照明 増額の契約変更

LED灯具や取付器具が見込みよりも多く必要となり、契約金額を3894万円増額し、2億1197万円に変更。

当初の契約よりも多くなった理由は、

A 目視だけの調査では、形状まで全て確認できていなかったため。

反対討論

事前調査がずさんで大

幅な追加費用と工期の延長となる。1社のみ参加のプロポーザル契約のマイナス面が現れたもので、認められない。

宮嶋 良造

賛成討論

当初の見込みの甘さはあったが、不足を放置せず、非を認め、適した照明環境を提供する姿勢は、公共工事の品質確保につながると思う。

兎本 尚之

賛成多数で可決

(賛成16人・反対3人)

国民健康保険予算

予算総額69億4566万円、前年度より1億9726万円減額。

人間ドックが定額補助になることで男女間に不公平が生じるが。

A 人間ドックを受診する人・しない人の公平性を確保し、基本健診以外はおプションで対応。

反対討論

保健事業を強化すると言いつつ、854万円の減額。人間ドックの市の補助額を減らし、本人負担を増やした結果で認められない。

酒井 弘一

賛成討論

健康増進を目的とした保健事業を効果的に推進し、将来の保険給付費の抑制と、市の努力で支援制度を活用した収入増に努めるよう期待する。

谷口 雄一

賛成多数で可決

(賛成16人・反対3人)

後期高齢者医療予算

予算総額10億2508万円、前年度より1億5476万円増額。

反対討論

国保と同様に人間ドック補助を減額し、保健事業は800万円の減額。保険料を引き上げて後期高齢者の生活をさらに圧迫するもので反対。

酒井 弘一

賛成討論

医療費は年々増加傾向にあり、保険料として府全体で838億円が必要。審査支払手数料、診療報酬も改定された。緻密に計算されており賛成。

炭本 範子

賛成多数で可決

(賛成16人・反対3人)

介護保険予算

予算総額51億141万円、前年度より1億3304万円増額。一般会計

より7億3616万円を繰り入れる。
全員賛成で可決

請願

城山台小学校「過大規模校」の解消を求める

反対討論

教育保障など解決策の深掘りが必要で、財政面を含め要検討。喫緊の課題である令和3年度入学児童の教室確保において新設は不可であり反対。

玉川 実二

請願項目

国の基準である学級数(30学級以下)を満たす小学校を城山台地区に新設すること。

賛成討論

問題は関係者の「知る権利」や児童の「教育を受ける権利」を軽んじた対応に端を発している。議会はその点を認め請願に賛成を。

西山幸千子

賛成少数で不採択

(賛成6人・反対13人)

山本しのぶ



LED化された道路灯(州見台)

城山台小学校の校舎増築予算を可決

補正予算特別委員会

3月10日に委員会を開会。一般会計予算を12億2666万円増額し、305億5619万円とするもの。賛成多数で可決。

主な質疑

森林公園の誘客に向けて

■ 森林公園改修工事の内容は。

A 休養施設、宿泊施設9棟（バンガロー、ログハウス）、総合案内施設で、室内・外壁補修や水回りなどの補修工事を行う。

ごみ減量に向けた取り組みは

■ エコ生活応援補助金が減額となっているが。

A 府の補助上限額が減った。

太陽光・蓄電池の申請が91件あり、全てに交付した。



利用者増に向けバンガロー等施設改修へ（山城町森林公園）

■ ごみ分別アプリの登録件数は。

A 2437件。令和元年度の目標は3千件。カ

レンダー付きで地域指定できるなど好評。

国のGIGAスクール構想がスタート

■ 一人一台となる小中学生へのタブレット端末の整備予定は。

A 令和2年度で小学5・6年生と中学1年生。令和3年度で中学2・3年生。令和4年度で小学1・4年生を整備。

城山台小学校の校舎増築

■ 工事日程は。

A 1期14教室、2期6教室に分けて工事を行う。1期は令和2年度で完成予定。

■ 国庫負担金の基準は厳しいが、受けることができるのか。

A 過大規模校の様々な課題に対処できると判断され、国からの負担金を受けられる見込み。

■ 学校用地は、他も探したのか。

A 他も探したが、建てることは難しい。ピーク時にも間に合わない。

反対討論

小学校内の増築はベストではなく、保護者や地域住民の意に背くもの。

賛成討論

城山台小は喫緊の課題。教室確保等が予算に組み込まれており、賛成。

賛成多数で可決

補正予算第5号の主な事業

城山台小学校校舎増築	10億3767万円
GIGAスクール構想の対応	4億1746万円
山城町森林公園の改修	5666万円

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員
大角久典	福井平和	玉川実二	谷口雄一	酒井弘一	伊藤紀味枝	炭本範子	高味孝之
倉山幸子	克伊						

次世代のため教育・子育てに重点

予算特別委員会

3月18日・23日・24日の3日間、議長を除く全員で予算特別委員会を開会。
 (委員長 長岡 一夫・副委員長 西山 幸千子) 282億9300万円の
 一般会計予算案を審査し、賛成多数で可決した。

主な質疑

市長直轄組織・マチオ
 モイ部・総務部・行政
 委員会事務局・議事事
 務局・上下水道部

新型コロナの対応は

■ 新年度予算を組むにあたり、新型コロナの影響は。また、マスクや備蓄品など対策のために予算化したのか。
 A 景気の悪化も予想される。予算化等の手立てはしていないが、今後の国の施策に準じて行う。

防災の取り組み

■ 防災士養成講座委託料の内容は。
 A 2年計画で120人の防災士を養成。自主防災組織でリーダー的役割を担ってもらう。

観光協会の移転

■ 昨年の秋から観光協

■ 予備費など必要に応じて活用すべきだが。

A 令和元年度の予備費は約一千万円あるが、国の予算が伴うものは、補正で対応する。

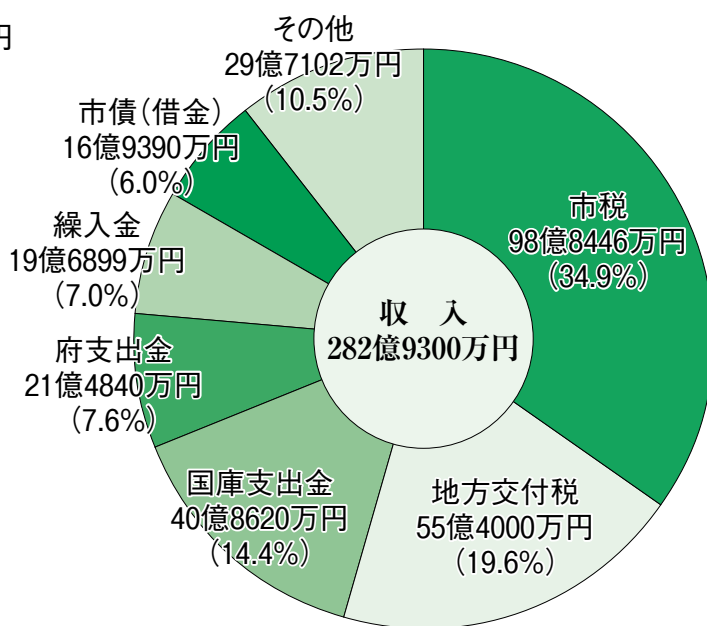
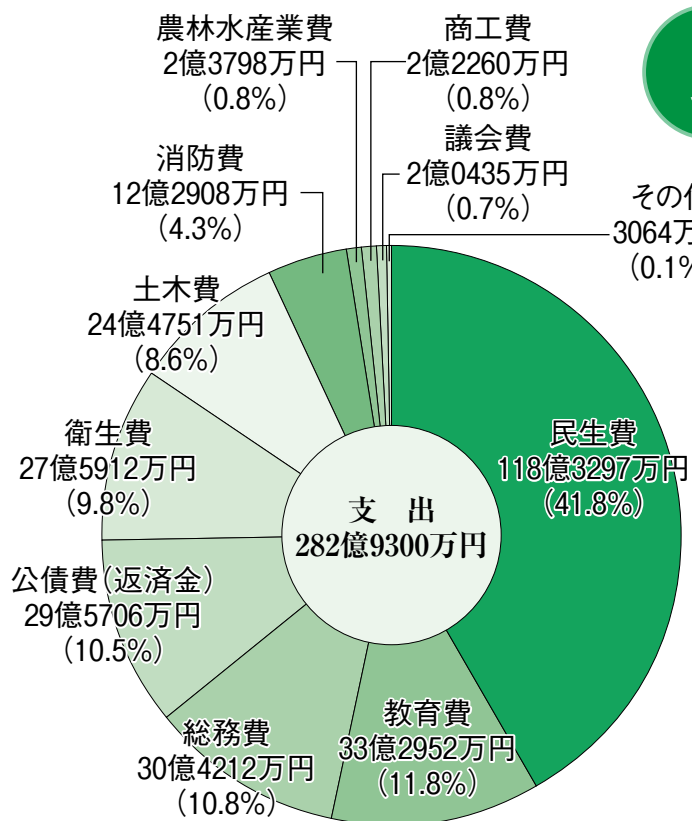
■ 会がJR加茂駅前に移ったが効果は。

A 移転により今後、加茂ならではの取り組みも考えていく。加茂駅東西のトイレは、10人以上の観光利用の場合、協会等の管理で利用できる。

市役所庁舎の長寿命化

■ 市役所の修繕とはどのようなものなのか。
 A 庁舎の長寿命化を図るために外壁改修工事を設計し、令和3年度に工事予定。他に1・2階の温水洗浄便座の修繕など。

令和2年度一般会計予算



(万円未満は切り捨てのため合計金額は一致しません)

有料ごみ袋の収益の活用

❏ ごみ袋の有料化で多額の基金がある。基金の積立ルールは。

また、貸し出し用の監視カメラは何台あるのか。

A 手数料収入から、袋の作成費や必要経費を差し引いた額を積み立てる。現在は4台。不法投棄の防止に効果がある。

清水駐車場のフェンスをネットタイプへ

❏ 清水駐車場のブロック塀撤去がなぜ今なのか。

A 緊急性はないとの判断だったが、道路に面しているためネットに変更。

風しん予防接種

❏ 対象者は接種完了したのか。

A 昭和47、54年生まれが令和元年度の対象者。

予防接種クーポン券を1年延長し利用可能とした。

相談できる仕組みに

❏ 緊急通報システムはどのように変わるのか。

A まず事業者が電話を受け、看護師の相談と救急通報とに振り分ける。

教育部・建設部

デジタル教科書を活用

❏ ICT教育をどのように進めるのか。

A パソコンを順次タブレットに変更。教科書改定に合わせて、デジタル教科書を変更する。

保育士不足を派遣で対応

❏ 派遣保育士の委託料は時間給にして、どれくらい差があるのか。

A 市のアルバイトは、1060円。派遣が2800円。派遣業者の管理

費も含まれている。

城山台小学校の増築

❏ 現状の案だとプール横の消防の採水口が使えなくなるが。

A 中部消防と協議し、北側へ移す。

❏ 「見守り委託」とは。

A 国道がつながり交通量が増えた。登校時、交差点などに2人配置する。

木津子育て支援センターがガーデンモールへ移転

❏ 木津保育園にあった子育て支援センターが移転する。木津保育園の保育室に空きがないのか。

A 新年度の園児数が130人から144人となり、保育室確保のため。

国道24号の渋滞解消は

❏ バイパス開通後も24号線の渋滞が続いている。

信号が連動していない事も原因なのでは。

A 不確定要素もあるが関係機関に働きかける。

❏ 木津駅東側の50本の街路樹の植え替えが行われるが、また枯れることにならないのか。

A 根付くよう土壌改良も併せて行う。

反対討論

新型コロナウイルス予算は絶対が必要。市民負担を増やす内容が多く、反対。

賛成討論

総合計画に沿った内容で、子育て支援にも力を

賛成多数で可決
入れており評価する。



3月15日に開通した木津東バイパス

一般会計予算の主な施策

◆財産管理

* 加茂支所庁舎外壁等の改修 1億5400万円

◆保育サービス

* 派遣保育士委託料 3326万円

◆災害対策

* 内水対策・河川改修
(木津町内垣外地内排水路、貝鍋川、小川内水排水ポンプ場) 1億9729万円

◆道路網の整備

* 城陽井手木津川バイパスの整備促進 324万円

◆防災・減災

* 防災士養成講座の開催 371万円

◆学校教育

* 小・中学校トイレ洋式化改修 1億1111万円
* ICT教育の推進 6716万円
* 木津・相楽小学校校舎整備の調査検討・設計(債務負担行為含む) 1億9596万円

◆生涯学習

* 社会教育施設の改修・長寿命化
(中央交流会館・加茂文化センター・山城総合文化センター) 7302万円

(万円未満の金額は切り捨て)

城山台に 小学校新設の 請願は不採択

総務文教委員会

3月5日、委員会を開会し、議案12件、請願1件を審査した。

全議案可決
請願1件不採択

教育委員、監査委員等の
報酬アップ

旧木津町準財産区
特別会計スタート

報酬が改正された理由は。また引き上げ幅は。

A 他市と比較して低かったこともあり、申し出のあった委員会について審議会で調査した。府内平均と本市との差額の1/2を今回引き上げた。

全員賛成で可決

旧木津町域の「財産区財産に準ずる財産」の処分等について、令和2年度より特別会計を設置して管理運営するもの。

令和2年度当初予算は総額7億3755万円。主な収入は、土地売り払い収入2億7824万円など。主な支出は、基金積立金と自治振興補助金。

土地売り払い収入の内容は。

A 城山台地域の14筆の土地売り払い金。

全員賛成で可決

公務災害補償等の
条例改正

公務災害補償の範囲が拡大されるのか。

A 会計年度任用職員の公務災害を補償することになった。

全員賛成で可決

給与10%カットを
水道事業管理者にも

水道事業管理者は必要なのか。

A 現在は一般職員が管理者業務を兼務で行っているが、水道事業管理者を置くことは条例で制定されている。施設の老朽化など課題解決のため置くべきと考える。

水道事業管理者は必要なのか。

反対討論

○職員給与減額中に管理者の給与の計上に反対。
○水道事業管理者を置くことを前提とした給与減額に反対。

賛成討論

公営企業の観点から専門性が必要と考える。管理者を置くことに賛成。

賛成多数で可決

城山台小学校「過大規模校」の解消を求める請願

署名数は、2889人。請願者3人から意見陳述後、質疑を実施。

子育て支援ナンバー1を掲げる本市に住んで、今どのように感じるか。

A (請願者) 子育て支援ナンバー1と聞き、期待して転入して来たのに残念。



児童が急増している城山台小学校

子どもの教育保障が一番大事。学校選択制等、他の選択肢を含め考える余地はあるのか。

A (請願者) 教育を受けるために過大規模校の解消が一番の願い。子どもが歩ける範囲での分離

賛成少数で不採択

自由討論の後、採決を実施。

人権センター・小谷児童館 リニューアル

厚生委員会

3月6日に委員会を開会し、議案9件を審査した。

全議案可決

印鑑条例の一部改正

条例改正により、成年被後見人であっても意志能力のある人は、印鑑登録することができるようになるが、具体的な効果は。

A これまで印鑑登録できなかった人も申請すると、できるようになる。

全員賛成で可決

加茂人権センター 改修完了

センター内の「こいの部屋」の使用料20

0円の根拠は。

A 元の和室の使用料を引き継いだ。

全員賛成で可決

小谷児童館 リニューアルオープン

急な坂の途中に移転するが、児童館に通う子ども達への配慮は。

A 坂の下に駐輪場を設け、来館する時は施設まで歩いて来てもらう。

全員賛成で可決

災害弔慰金の支給改正

災害弔慰金等支給審査委員会が設置されるが委員の構成は。

A 弁護士、医師、社会福祉協議会、民生児童委員、行政機関3人を予定している。

全員賛成で可決

国民健康保険予算

特定健康診査と総合健康診断補助事業の変更点は。

A 特定健診は受診しやすい環境に、人間ドックは補助対象を基本健診のみとし、受益者間の公平性と適正化を図った。

人間ドックの補助の見直しで、女性の負担が大きくなるのでは。

A 受益者間での負担の公平性のため、男女とも2万9千円の定額補助とした。

1人当たりの国保税が増額になった理由は。

A 被保険者の所得、限度額の引き上げが影響した。令和2年度の国保税率は見直していない。

反対討論

人間ドックを定額補助にしたことで個人負担が増加し反対。

賛成討論

健康増進、健康管理の推進など重点的に取り組んでいる。

賛成多数で可決

後期高齢者医療予算

口腔ケアや歯科健診は事業の中に入っているのか。

A 今後、後期高齢者医療制度だけでなく、市全体で連携して取り組む課題である。

制度改正により市民の負担が約1億4千万円増加する。人間ドックも負担増となると市が市の考えは。

A 広域連合の事業計画、方針に基づき実施。人間ドックは継続することが大事。

反対討論

本人負担ばかり増やす予算であり反対。

賛成討論

健康寿命を延ばしながら暮らせる予算で賛成。

賛成多数で可決



リニューアルされた加茂人権センター・小谷児童館

水道事業 管理者を含む 予算を可決

産業建設委員会

3月9日、委員会を開会し、議案8件を審査した。

全議案可決

下水の普及のために助成金の思いきった増額が必要では。

A 負担の公平性から見直しは考えていない。

全員賛成で可決

水道事業会計予算

特別職の水道事業管理者を置いていない自治体が多い。なぜ、今回置くのか。

A 府内4市が条例で規定しているが今は置いていない。

公営企業の基盤強化や事業の広域化など多くの課題解決に向け、高度の判断能力が必要で責任ある管理者を置く。

市長に任命権のある特別職を置くことで人件費増とならないか。

A 地方公営企業法により市長が任命できる。職員数減等により総人件費では減額となる。

ベテランの技術職員の退職が続く。今は育成と継承が最も必要では。

A URなどから技術者を迎え職員の育成に努めてきた。今後も老朽管や機械の更新などが課題。

修正案を提出

特別職の給与分を一般職に置き替え、差額分を予備費に入れるもの。

修正案 賛成討論

水道管理者は必要ではない。行財政改革の観点からも人件費増には反対。

修正案は賛成少数で否決
原案は賛成多数で可決

道路灯LED化の 契約金増額

追加額は22・5%増で工期は大幅延長。業者の事前調査が甘かったのではないか。

A 数の大幅な変更で増額となった。調査は資料

と目視で行われた。高所作業車を使わなかったので多種多様な機器まで分からなかった。

プロポーザルの検証をすべき。

A 価格だけでなく実績も含めて選定となったが、今後、検証は必要。

賛成討論

LED化を進めるため賛成はするが、検証と反省が必要。

賛成多数で可決

市道の路線の廃止、認定

東中央線の開通に伴い鹿背山地内の旧道を廃止し、新道を認定。

全員賛成で可決

反対討論

事前調査はずさん。想定を大きく越えた金額で問題だ。



LED化された道路灯（兜台）

研究開発地区建築条例等 の一部改正

主な改正内容は。

市営住宅管理条例の 一部改正

連帯保証人を不要とする条例改正だが、過去に保証人がなくて入居できなかったことは。

今後の滞納対策は。

A 現行は2人と定めている。入居できなかった事例はない。

収納率向上に努める。

全員賛成で可決

公共下水道事業会計予算

戸数増の地域は。令和元年度当初予算より使用量は増加しているが、予算が減額となるのは。

A 城山台地域。予算は令和元年度上半期の2.4%増で算定。

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載

賛成=○ 反対=× 退席=△ 欠席=空白 議長は採決に加わらない

議員名	会派名	議案名(第1回定例会)								
		市長、副市長及び教育長の給与の臨時特例に関する条例の一部改正	令和2年度一般会計予算	令和2年度国民健康保険特別会計予算	令和2年度後期高齢者医療特別会計予算	令和2年度水道事業会計予算	修正動議 令和2年度水道事業会計予算	令和元年度一般会計補正予算第5号	道路灯LED照明導入工事変更請負契約の締結	城山台小学校「過大規模校」の解消を求める請願書
玉川 実二	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
兎本 尚之	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
谷口 雄一	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
森本 隆	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
高岡 伸行	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
伊藤紀味枝	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
倉 克伊	れいわ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
森本 茂	和 み	△	○	○	○	×	○	○	○	○
長岡 一夫	和 み	○	○	○	○	○	×	○	○	×
炭本 範子	和 み	○	○	○	○	×	○	○	○	×
高味 孝之	和 み	△	○	○	○	×	○	○	○	○
酒井 弘一	共産党	×	×	×	×	×	○	×	×	○
西山幸千子	共産党	×	×	×	×	×	○	×	×	○
宮嶋 良造	共産党	×	×	×	×	×	○	×	×	○
大角 久典	公明党	○	○	○	○	○	×	○	○	×
柴田はすみ	公明党	○	○	○	○	○	×	○	○	×
福井 平和	みやこ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
河口 靖子	みやこ	○	○	○	○	○	×	○	○	×
山本しのぶ	無会派	×	×	○	○	×	○	×	○	○
山本 和延	議 長	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採決結果		可決	可決	可決	可決	可決	否決	可決	可決	不採択

れいわ=れいわの会 和み=和みの会 共産=日本共産党木津川市議員団

みやこ=みやこ創世会 無会派=会派に属さない議員

組合議会報告

打越台環境センター 解体・撤去工事可決

(環境施設組合)

元年12月25日、臨時会
開会。議案1件を審議。

打越台環境センター
解体・撤去工事契約。

○契約の相手方

ピーエス三菱

日皆田建設特定建設

工事共同企業体

○契約金額

3億5200万円

○工期

令和3年1月29日まで

全員賛成で可決

2月19日、定例会開会。
議案4件を審議。

令和2年度予算は、総
額8億6301万円。収
入は、分担金、処理手数



解体撤去される打越台環境センター(精華町)

料、売電料等。支出は、
打越台環境センター解体
撤去事業費、処理事業費
など。

全員賛成で可決

維持管理基金条例の一
部改正。

一般廃棄物処理手数料
の一部などを基金に積み
立てるもの。

全員賛成で可決

償却資産の課税事務 共同化を開始

(京都地方税機構)

2月4日、定例会開会。
同意1件、議案5件を審
議。

副広域連合長に山添藤
真氏(与謝野町長)を選
任。

全員賛成で同意

令和2年度予算は、総
額23億7479万円。4
月から共同化を開始する
償却資産(固定資産税)
の課税事務費などで、前
年度より1億2329万
円増。市の運営費負担金
は6486万円。

賛成多数で可決

令和元年度補正予算は、
3億2609万円増額。
派遣職員の人件費や年
間総経費など。
市の運営費負担金は、
582万円追加。

賛成多数で可決

4月から新たに宇治市
の国民健康保険料の徴収
業務を取り扱うため、職
員を2人増員する職員定
数条例の改正。

賛成多数で可決

市町村と連携して フレイル予防を

(後期高齢者医療)

2月7日、定例会開会。
同意1件、議案8件を審
議。

副連合長に桂川孝裕氏
(亀岡市長)を選任。

全員賛成で同意

令和2年度予算は、総
額8億6070万円。収
入は、市町村の負担金等。
支出は、総務管理費等。

賛成多数で可決

令和2年度特別会計予

算は、総額3692億1
148万円。前年度より
212億円、6.1%の増。

賛成多数で可決

第4次広域計画を策定。
市町村と連携し、保健事
業とフレイル対策・介護
予防を一体的に実施。関
係市町村と連携・協力し
ていくことを追加。

全員賛成で可決

債権管理条例を制定。
債権管理の適正化や公正
な運営を図る。

全員賛成で可決

後期高齢者医療条例の
一部改正。2年ごとの保
険料の改定。均等割額5
万3110円(現行4万
7890円)。所得割率
9.98%(現行9.39%)
賦課限度額の引き上げ、
保険料軽減対象の拡大。

賛成多数で可決

当初予算などを可決

(加茂笠置組合)

2月13日、定例会開会。
議案2件を審議。

令和元年度補正予算は、前年度繰越金の増額等により、基金繰入金を138万円減額。

財産貸付1万5000円減額の理由は、

A 土地を貸していた契約者の死亡に伴い、契約解除となったため。

全員賛成で可決

令和2年度予算は、総額2038万円。

今年度より会計年度任用職員制度が導入されるが、影響は。

A 職員手当と通勤手当で31万9000円の増。

全員賛成で可決

新庁舎の基本構想を策定

(相楽中部消防組合)

2月17日、定例会開会。
議案4件、報告1件を審議。

令和2年度予算は、総額14億8730万円。市の分担金は10億8154万円。

主な内容は、新庁舎建設基本構想策定支援業務767万円、新防火装備更新事業839万円。奈良市とのはしご付き消防自動車共同整備に伴う負担金1億800万円。

全員賛成で可決

会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定。

全員賛成で可決

職員の給料・手当を人事院勧告に基づき改定するための条例改正。

全員賛成で可決

令和元年度補正予算は、358万円増額し、総額14億8598万円。人事院勧告による給与・手当等の増額。

全員賛成で可決

大谷処理場基幹的設備改良事業本格化

(相楽郡広域事務組合)

2月17日、定例会開会。
同意1件、議案6件を審議。

同意案件では、公平委員会委員に森脇美隆氏(和束町)を再任。

全員賛成で同意

令和2年度予算は、9億6200万円。

主な内容は、大谷処理場の基幹的設備改良工事6億6880万円。

相楽会館の老朽化問題。休日応急診療所の待合室に仕切りが必要では。

全員賛成で可決



改修工事が始まる大谷処理場

職員の給料・手当を人事院勧告に基づき改定するための条例改正。

全員賛成で可決

病院の駐車場管理業務を4月1日から民間委託するため、条例で定めている駐車場使用料(駐車料金)の規定を廃止する。新しい駐車料金は、業者が病院と協議し決定。

全員賛成で可決

令和2年度予算は、総額81億2154万円。

4月から医師2人、看護師3人など増員予定。市の分担金は、5億4529万円。

全員賛成で可決

駐車料金の徴収業務を民間委託へ

(山城病院組合)

2月20日、定例会開会。
同意1件、議案6件を審議。

令和2年度特別会計予算は、総額2010万円。主な内容は、休日応急診療所運営経費1679万円。副管理者に岩瀬充氏(滋賀県大津市)を再任。

全員賛成で同意

高味 孝之
長岡 一夫
炭本 範子
森本 茂



炭本 範子

Q 学研木津東地区のまちづくりは

A まちづくり構想案策定に向け協議

(質問) 土地所有者が願う学研木津東地区のまちづくりは進むのか。

(建設部) ポテンシャルの高い土地である。組合施行による土地区画整理事業を目指し協議会を充足した。まちづくり構想案の策定にむけ協議した。

(質問) 平城・相楽ニュータウンビジョンとは。

(マチオモイ) 3市町の区域を一体化し、50年後を見据えたビジョンを策定する。

(質問) 地区都市再生整備計画の着手とは。

(建設部) 社会資本整備総合交付金を活用する、



新たな文化の創造へ(学研木津東地区)

学校教育環境を問う

(質問) ①城山台小学校が、7年度児童数1800人になる。運動場の西側に学舎を増築することで、過大規模校の解消を講じる。これは適切な対策か。児童にとってはどうか。②ブロック選択制、隣接区選択制や通学選択制等検討する必要があるのでは。

で、集団づくり・仲間づくりや心の教育をする。
(質問) 木津小学校と相楽小学校の改築とは。
(教育部) 木津小学校は、南校舎等を解体し、中庭の敷地に校舎を建築。相楽小学校は北校舎の改築。5年度から供用開始。

健康長寿をどう目指す

(質問) ①広域連合から委託される事業内容、後期高齢者のフレイル予防対策は。②医療専門職員や保健師の確保は。

(市民部) ①全庁的な取り組みと捉え、実施体制を構築する。②総括責任者を1名、生活圏域担当者を4名の医療専門職を配置する。

5年間の事業。小川内水排除施設整備事業、瓦谷片田線道路改良、小寺内垣外線道路改良を予定。

(質問) ①加茂、山城の市街地の活性化は。近い将来において、交付金を活用する。

(マチオモイ) ①商業の活性化を支援する。茶問屋街の魅力を活かす。②地域と課題を共有し、共創する。

(教育部) ICTはツール

酒井 弘一
宮嶋 良造
西山幸千子

Q 市民の暮らしを第一に考えよ

A サービスを低下しないよう努める



西山 幸千子

(質問) ①職員あつての市民サービス。人口増の中、定員適正化計画で職員を減らすな。②保育園の担任は正職員で。③高齢者の負担を増やす支所機能の縮小はやめよ。④移動図書館は高齢者に知識と元気を与えてくれる施策であり復活を。

(市長) ①最少の職員で最大の行政効果を発揮する。②担任業務に従事していた者は会計年度任用のフルタイム職員とした。③できる限り各種申請書の取り次ぎを行う。④既存3図書館と奈良市立北部図書館で充実を図る。



プール東側のグラウンドに増設予定の「新学舎」

過大規模校。②新学舎建設で対応する。③時間を調整して利用する。④移動とバスの乗り降りに使う。⑤本学舎に2人。新学舎に1人を予定。⑥補助の考えはない。

(質問) ①急激に増えた原因は。②城山台小の開校時の想定は。③市長としてURに手立てを求めたのか。④国が示す過大規模校の解消は。⑤「新学舎建設での対応」をどこで決めたのか。⑥教育委員会定例会を秘密会にした理由は。

子育てしやすい環境を
(質問) ①年度途中の待機児童と保育士不足の対応は。②要支援児童に加配保育士を。③保育料の値上げはやめよ。④放課後児童クラブを指定管理制度に委ねるな。⑤幼稚園の3年保育の拡充を。
(市長、教育部) ①受け入れ態勢を整え、保育士確保に努める。②全て配置可能。③保護者負担を見極め検討する。④⑤調査研究する。

城山台に小学校の新設を

う時の休み時間は。⑤養護教諭の役割が増えるが、配置人数は。⑥木津東バイパスの開通で通学に一層不安が増す。バスタ代の補助等の考えは。
(質問) ①小学校の適正規模とは。②令和7年には児童が1800人を超す。城山台にもう1校新設を。③特別教室も不足するのでは。④体育を校外で行

(教育長、市長他) ①UR撤退による民間開発や消費税増税前の駆け込み需要など。②児童数は千人。③URの撤退、土地売却が国の方針でいたし方ない。④優先順位は、分離新設、通学区の見直し、増築、複数教頭等の教員増加体制。⑤教育委員会。⑥公開することで意思形成過程の事務執行に支障が出る。

(教育長他) ①12、18学級。城山台小は31学級以上の



柴田 はすみ

Q SDGs 持続可能な社会の考えは

A 誰一人取り残さないとの理念で

(質問) 幼保無償化により①昨年度より申込者数は増えたか。②来年度の待機児童の状況と保育士不足への対応は。③保育園民営化等実施計画の変更があったが内容と、これからの見通しは。

(市長・教育部) ①新規申込者数は前年より108人増加。②国基準の待機は発生しない見込み。保育士も確保できた。③木津保育園分園の計画変更や、相楽台保育園の愛光兜台こども園への統廃合を一定期間延長。今後も社会情勢を見極めて検討する。

(質問) ①城山台小学校の



市民を出迎える 窓口コンシェルジュ

前から、防災の専門家である防災士の養成の重要性を訴えてきたが内容は。また期待することは。

にどう取り組むのか。(市長) 「誰一人取り残さない」というコンセプトのもと、持続可能な社会の実現を目指すもので、市において、男女共同参画の取り組みは5番目「ジェンダー平等」、ごみ減量化やリサイクルの推進は12番目「つくる責任つかう責任」に該当。

(質問) 有料指定ごみ袋の収益による市民提案型補助金事業の進捗状況は。

今後、まちづくりの方向性がSDGsの視点と開発目標にリンクしていることを示していく。

(市長・市民部) 7団体に補助金を交付した。ごみ減量に対する意識啓発に努める。具体的には、給食堆肥を利用した野菜をこども食堂に提供し運営するなど。

(質問) 念願の窓口コンシェルジュが設置される。内容と目的は。

(市長・市民部) 庁舎入り口の市民課の前にカウンターを設置する。庁舎の案内などに対応する。マイナンバーカードの普及啓発にも対応。

(質問) 会派として3年

(質問) 市長はSDGs

ワード

SDGsとは

2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能で、よりよい世界を目指す国際目標。全部で17項目。

Q 高齢者にもタブレットの普及を
A デジタル活用の視点で考える



河 口 靖 子

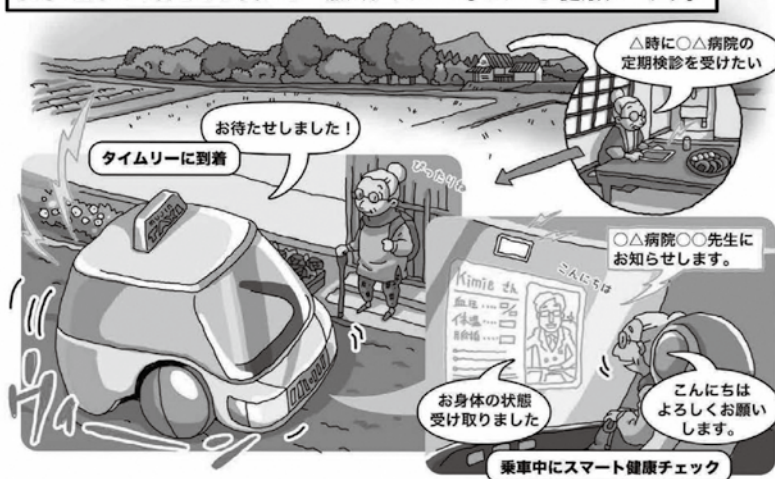
(質問) 2月4日に市長

から、「ソサエティ5・0」時代が到来している中で、デジタルの力を活用し、持続的発展性のあるまちづくりを戦略的に進めるため「木津川市スマート化宣言」をされた。

過疎化における「ソサエティ5・0」の可能性において、高齢者もタブレットを活用して、自動運転タクシーで好きな時に、好きな場所に出かけたり、遠隔医療や健康チェックにも活用できるなど、過疎対策に取り組みと考えるが、市が積極的に環境づくりをしてはどうか。

(市長・政策監) デジタ

(5) 地方での暮らしが変わる 無人タクシー (スマート健康チェック)



過疎化対策にはデジタル化を進めるべきである『総務省HPより』

業務、放課後児童クラブ延長料金の入力業務など3業務。一定の効果が認められ次年度事業を増やす予定。

マイナンバー制度は

(質問) マイナンバーカードが生活にどう関わっていくのか。健康保険証としての運用予定は。

(市長) 令和3年3月から、利用開始予定。

(質問) マイナポイントとは。

(市民部) マイナンバーカードを利用したポイント制度。25%のポイント還元率で、2万円の前払いに對し、5千円の還元が受けられる。

水道事業の経営は

(質問) 上下水道施設の老朽化や耐震化への更新に、多額の費用が見込まれる中、健全な事業運営を維持するため、現在計画している「水道事業経

営戦略」の進捗状況と計画への影響は。

(市長) 府議会に上程された条例の改正(案)が可決されると、木津・乙訓系は建設負担料金が令和4年度から55円の統一料金となる。

これにより受水費が約487万円下がり、収益的収支の黒字が保てる見込みである。

黒字経営の間に特別職の水道事業管理者を置くことで経営責任を明確にしたい。

森本 隆
倉 克伊
伊藤 紀味枝
山本 和延
高岡 伸行
谷口 雄一
兎本 尚之
玉川 実二

Q 住み続けたい住んでよかった街へ

A 魅力あるまちづくりを進める



高岡 伸行

(市長) 調査設計等の取り組みが進められている。

安心して暮らせる水道を

(質問) 早期完成のため城陽市と木津川市同時に工事を進められるように要望しては。

(質問) 全国で水道管の老朽化による事故が問題になっている。水道管の更新計画及び事業費は。

(質問) 木津東バイパス、東中央線が開通。その先に続く新しい国道24号バイパスの事業化が決定したが現在の進捗状況は。

(市長) 「木津川市新水道ビジョン」を作成。ビジョンの計画期間である2019年度から10年間で山城浄水場や管路の工

Q 内水対策で災害に強いまち作りを

A 排水ポンプ能力毎分400トに



伊藤 紀味枝

取り組む。具体策は。

薦者と職員で120人。

②防災士の養成の内容は。

③令和4・5年度で建設、相楽中部消防庁舎の新築設計画の内容は。

(市長・建設部他) ①排水能力毎分240トを増設。現地点から上流の適切な場所。

教育環境の充実に向けて

(質問) ①内水対策の強化は必須であり、木津合同樋門の排水能力の強化に

(質問) ①ICT教育の充実に、校内通信ネットワーク整備や教師の指導能力の向上が必須だが。

事を予定。費用は約63億円を見込む。

(質問) 今後の計画を考えると専門性を持った管理者が必要では。

(市長) 大きな更新を予定。責任のある管理者を置き、水道事業の運営に当たりたい。



この先に24号線バイパスの早期実現を
(城陽井手木津川バイパス)

スマート自治体を目指し

②木津小学校と相楽小学校の校舎改築の内容は。

(質問) RPAの対象業務を3業務に選定し、自動化による効果と課題は。

(教育長・教育部) ①令和2年度に小中全18校に一律整備。全教職員を対象に研修する。

(市長・政策監) 業務手順の効率化・標準化、正確性の確保などの効果。

②木津小学校は南校舎等解体、中庭の敷地に新校舎建築。相楽小学校は北校舎中心に改築。

システムの例外的処理など適用範囲の拡大には課題が残る。

両校とも、令和5年度供用開始を目指す。

一般質問

10人が市政を問う



<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>

議会中継
スマホに対応



インターネットで市議会の
生中継や録画配信が
ご覧いただけます。

木津川市議会

検索

暮らしを脅かす「行財政改革」

受益者負担を求め施設は減らす

Q ①市民に負担を強い
る第3次行財政改革
行動計画とリサ研等の廃
止を進めた公共施設等総
合管理計画は、見直して
中止すること。②がん検
診料の値上げ。ジェンダ
ー平等に反し女性に負担
を強い人間ドック補助
金改悪は止めよ。

A 総務部他 ①施設の総
量は減らし、必要施
設は長寿命化を図る。個
別施設計画は年1回見直
す。②がん検査方法の精
度を高めた。市からは定
額補助。オプションでは
性別で自己負担額に違い
が出る。



日本共産党

宮嶋 良造

分別減量の不徹底わかる

Q ①ごみ袋有料化から
1年、前年比でごみ
量が増えたが。②手つか
ず食品が増える等の現状
は、市民の自覚的な減量
の努力が必要では。

A 市民部 ①ビニプラ容
器包装ごみの混入等

太陽光発電所に規制を

があった。引き続き、ご
み減量に努める。②市民
の努力が必要。

Q ①市民が求める規制
を強める条例はでき
るのか。②市長は慎重に
検討するしか言わないが。

A 建設部 ①議会や市民
の意見等を十分に検
討する。②国や他自治体
の様子を見極めて条例案
をつくる。



分別が不十分で回収されなかったビニプラ容器包装ごみ

障がい福祉サービスの充実を

関係機関と連携し充実を目指す

Q 市長の施政方針にある「関係機関と連携して自立と社会参加の実現に向けた支援」の具体的な取り組みは。

A 健康福祉部 国・府の機関との連携と共に、相談支援事業所、サービス提供事業所、必要性を判断する医療機関と

も連携し、社会参加の支援をしていく。

Q 就労支援の現状と、新規の場合の対応は。

A 健康福祉部 加茂支所3階を福祉施設利用として利用。人数は、移行支援が20人、継続支援A型が39人、B型が10

1人。

相談があったら関係機関と連携を取り実施。

Q 市内には就労支援施設やグループホームが少ない。支える家族も高齢になっており、今後増やす計画は。

A 健康福祉部 市で設置するとなると場所



公明党

大角 久典

や人材の確保など様々な問題点がある。社会福祉法人等から相談を受けた場合は検討していく。

山城南圏域の自立支援協議会で十分検討して対応を進めていきたい。



グループホームの誘致を(精華町)



公民連携し待機児童解消を
(幼保連携型認定こども園木津川台)

児童数増加に伴う待機児童対策は

民営化等により定員を拡充する

Q 令和元年度の待機児童数の推移と2年度の見込みは。また具体的な対策は。

A 教育部 令和元年4月はゼロ、10月は83人(0歳児が49人)。2

年4月は保育の無償化により増加するが、待機児童ゼロの体制を整えた。

保育所民営化計画の変更により受け入れ定員を拡充し、派遣保育士の活用、新規保育士確保に向けた補助制度の検討を進める。

Q 保育所民営化で生じる財政効果は、子育て支援に振り分けるべきでは。

A 教育部 民営化1園あたり、年間約900万円の歳入が見込まれる。保育環境の改善を図るとともに、各種研修の実施や第三者評価の導入により保育の質の向上に努める。



れいわの会

谷口 雄一

スポーツ振興の推進を

Q 五輪を契機にスポーツ振興計画を策定し、まちづくりに生かす取り組みが必要では。

A 教育部・マチオモイ 誰もが生涯を通じて学び、スポーツやレクリエーションを楽しみ、その成果を自らの暮らしと地域に生かすまちづくりを進める。計画策定は、近隣市町の状況に注視しながら研究を進める。

購入目的は4つだった

城山台土地の目的はあまりに漠然

①城山台九丁目の土地を市が購入した目的は何か。②平成9年の中央地区全体防災計画を当時の木津町は了解していたか。③消防署へ提供する土地の形状と面積は。④新消防庁舎建設と土地購入目的はどんな関係か。

市長・建設部他 ①小川流域の住民の安全確保、下流域農地保全、将来の土地活用。②木津町も承知。③2段。約5700㎡。④将来の有効活用目的に合致。

購入目的は漠然としており、地方財政に違反している。

建設部 政策会議での購入目的の4つ目は公共施設用地だった。

教員の異常な超勤解消を

子どもたちの健やかな成長を目指すうえで教職員の健康は絶対条件。

①変形労働時間制とは何か。前提条件は。②市の教職員の勤務実態をどう把握しているか、現状は。③市はこの制度を導入するつもりか。

教育長・教育部 ①1年間を通じ繁閑に応じて労働時間を配分する。いくつか条件がある。

②ICカードで記録。月80時間以上の超勤は減少。

③学校現場の意見を十分に聞き、教職員に望ましい形で対応する。



令和2年3月の城山台九丁目土地



プール横で運動場が最も狭くなる工事案

学舎制度と優秀な教員団で対応

城山台小の請願に2889人署名

①分離新設や分校の具体的な調査、検討は。②運動場1人あたり2㎡四方と狭い案で建築なのか。③プールの横に校舎は不適当では。④1500人を下回るのは何年後か。⑤超過密な環境を10年間辛抱させる改善策は。⑥市長の見解は。

市長・教育部 ①用地確保が困難なため新学舎を増築。②運用面で工夫し取り組む。③2・3年生の児童は、授業中にプールは見ないと考える。④令和12年頃。⑤子供たちの安心・安全な学校づくりを、あらゆる観点から検討。⑥教育委

員会と十分連携し、対応を図る。

高齢者の交通手段充実を

①コミバス無料敬老乗車証発行で健康長寿を。②議会が請願を採択して1年。山城町から新祝園への路線は。③令



和みの会

森本 茂

和7年に城山台から木津中へ500人の自転車通学は危険。スクールバスやJR木津駅からのコミバスの増便は。

教育部・マチオモイ 他①令和2年度より健康長寿の新事業を行う。②ガイドラインに沿って協議。③通学の分散を考える。利用者の動向を見て検討。

荒廃した耕作放棄地を解消せよ

地域活動と連携し農地を守る

Q 農家人口は年々減
少している。このま
までは優良農地が荒廃農
地へと姿を変えていく。
早急に対策を講じるべき
では。

A マチオモイ 農業を
取り巻く環境は、少
子高齢化や人口減少だけ
でなく、食の多様化など
の影響を受け、大変厳し
い状況。農業委員、農地
利用最適化推進委員など
と連携した取り組みを進
める。

Q 昨年9月、農業委
員会が市に荒廃農地
等の発生防止・解消に関
する意見書を提出してい
るが対応されたか。



みやこ創世会
福井 平和

A マチオモイ 農政課
で検討を進めている。
農地を守ろうとすると農
家を守ることができない。

Q 荒廃した耕作放棄
地では不法投棄・土
砂崩れなどが発生し危険。
農地の適正管理を徹底さ
せるためにも条例を制定
する考えは。

A 市長 農家が耕作意
欲をなくさないよう
取り組む。今後、圃場整
備の拡大を図っていく中
での成功事例をしっかりと
施策に取り入れ、農地
を守っていききたい。

A マチオモイ 地域で
の除草受託の組織化
や推進委員の活動を優先
させたい。

Q 耕作放棄地の解消
に向けて市長の考え
は。

A 市長 農家が耕作意
欲をなくさないよう
取り組む。今後、圃場整
備の拡大を図っていく中
での成功事例をしっかりと
施策に取り入れ、農地
を守っていききたい。



優良農地を脅かす荒廃放棄地(山城町)



州見台小学校ひさしの雨漏り修繕

施設のスピーディな点検保全を

予防保全に努めたい

Q ①公共施設等総合管
理計画と、橋・トン
ネルの長寿命化計画の進
捗状況は。

②教育施設管理計画は。
③比較的新しい州見台小
学校など教育施設の修繕
が増加。設計時のチェッ
クはできているか。また、
原因とその反省点は。

細やかな点検と予防保
全により、支出削減に努
めるべきと考える。

A 市長・総務部他①木
津・山城の給食セン
ターの機能移転や、加茂
体育館の機能廃止、市営
住宅の解体などによる面
積の減少と、加茂人権セ
ンター・小谷児童館の複

合新設、新給食センター
新築などの増加の部分と
の差し引きで策定時より
4.3%の削減。
修繕が必要な10橋梁中、
4橋で修繕実施。
②教育施設管理計画は令
和元年度完成する。
③設計段階からのチェッ
クに努めたい。



れいわの会
倉 克伊

今までは、不具合があ
った場合「事後保全」だ
ったが、異常が発生する
前にメンテナンスを図り、
コスト削減に努めたい。

学校は地域の核。適正化には住民の理解が必須。
Q ①方針検討の段階で地元住民に情報提供を行ったか。②市長は、総合教育会議を開催したのか。③公園の転用は可能か。④入居予定戸数の見込みに誤りはないか。

児童福祉法を遵守して運営を。

児童クラブの運営改善を

A 教育部①実施計画を
 検討中。②児童クラ

ブの要望を確認して、提
 供する。③再計測を行う。

城山台小学校を分離新設に 児童数増加の対応に間に合わない

A 教育部①行わなかつた。②開催しなかつた。③法的に可能だが難しい。④誤りはない。



無党派
 山本しのぶ

Q ①災害に備えて定期的に避難訓練をすべき。②簡易ベッドや毛布の備えが必要。③専用区画面積の再計測を求める。

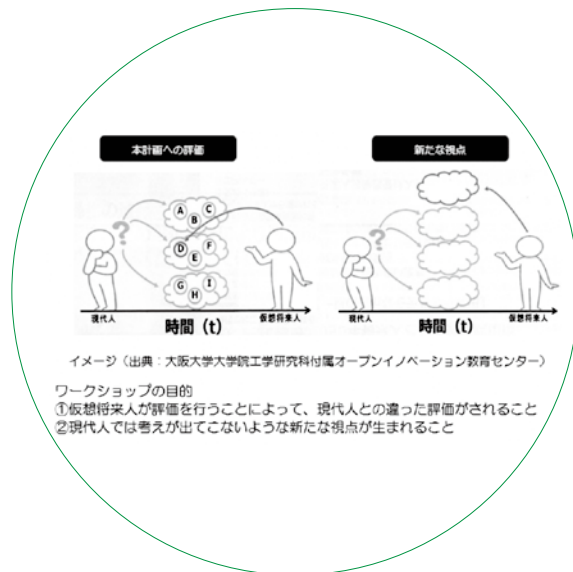
A 教育部①実施計画を
 検討中。②児童クラ

ブの要望を確認して、提
 供する。③再計測を行う。

メガソーラー規制条例を

Q ①南山城水害の被害状況は。②天井川の堤防は決壊することを前提に速やかに条例策定を。

A 市長・総務部①4本の天井川の決壊により、死者31名、流失家屋21戸、全壊家屋37戸の被害となった。②早い段階で提案をしようと進めている。



将来のまちづくり～2040年からのメッセージ～

持続可能な成長するまちづくりを

将来を見据えたまちづくりが必要

Q 子や孫の世代に引き継ぐまちづくりに際し、20年先のあるべき姿を今から議論し、政策を講じていく必要があると思うが、まちの将来ビジョンをどのように考えているのか。

A マチオモイ 持続可能な財政基盤の確立を目指した行財政改革の取り組みなどに努める。また、将来を見据えたまちづくりの視点が必要であり、フューチャー・デザインの導入を検討している。

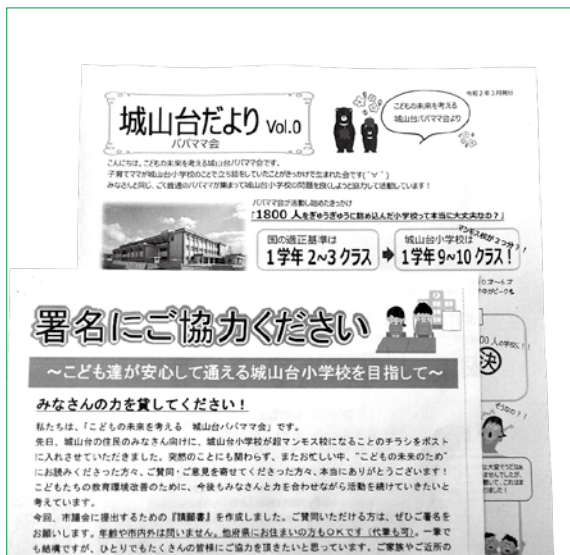


れいわの会
 玉川 実二

将来を見据えた教育を

Q 激しく変わりゆく社会において、子どもたちには新しい時代に対応できる資質・能力を身につけさせる教育が求められている。その一環として、国はGIGAスクール構想を推進してい

るが、この取り組みを受けた市の計画は。
A 教育部 課題解決に活かす学習活動の実践の中で効果的にICTを活用する。
 また、今後開発されるAIドリル学習などにより個別にふさわしい学習を目指す。とりわけ情報化グローバル化に対応できる力は、これからの時代には必修であり、プログラミング教育、外国語教育に力を注ぐ。



令和2年「こどもの未来を考える
 城山台ババママ会」結成

新しい時代へ制度と技術の活用を

「スマート」な市政運営を目指す

Q 個人版ふるさと納税制度が拡充された際にも活用を提案したが、国の動きで今回は「企業版ふるさと納税制度」が拡充される。優遇措置を受けることができる地域再生計画を策定し、市民のために企業版ふるさと納税を活用する考えは

A 政策監 あるのか。スマートナレッジの構築を目的として導入を進めていく。

Q 音声の自動文字化で業務負担を軽減できると思うが、AIを活用し会議録作成を導入する考えは。

A 政策監 手作業で会議録を作成しているのが現状。AIの音声認識技術の活用は業務の効率化に有効と認識している。費用対効果を踏まえつつ引き続き調査研究を進めていく。



れいわの会

鬼本 尚之

Q 5G通信システム時代は、今まで実現できなかったことが可能となる技術の進化が想定される。観光振興への付加価値などにVRやARを活用する考えは。

A マチオモイ 新たな観光コンテンツとして活用できると考える。関係課とも連携し、課題等を整理し活用を検討していく。

令和2年第2回(6月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
5月	29日	金	議会運営委員会 (議会招集告示)	第1委員会室 (5階)
6月	5日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・ 委員会付託等	議場(6階)
	8日	月	本会議(予備日)	
	9日	火	総務文教常任委員会	第1委員会室 (5階)
	10日	水	厚生常任委員会	
	11日	木	産業建設常任委員会	
	12日	金	補正予算特別委員会	
	15日	月	本会議 一般質問	議場(6階)
	16日	火	本会議 一般質問	
	18日	木	本会議 一般質問	
	19日	金	本会議 一般質問	
	22日	月	議会運営委員会	第1委員会室 (5階)
	23日	火	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	24日	水	本会議(予備日)	

- ・日程については、変更となる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- ・次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。



市民のためになる制度の活用を

研修報告

広報編集委員会

手に取って読みたくなる 議会だより

1月21日、大阪府八尾市議会にて議会だよりの編集・発行について研修。

八尾市は、約人口26万6千人。面積41平方キロ。議員定数28人。平成30年度より中核市に移行。

議会だよりは、年間5回発行。A4上質紙、再生紙、表紙と裏表紙はフルカラー、その他のページは2色刷。発行形態は市政だよりに挟み込んであるまた、令和元年度中核市議会報コンクールで優秀賞を受賞された。

広報編集委員会は、委員数7人で副議長が委員長。他、無所属を除く各会派より1人で構成。

レイアウト案・原稿案を編集方針に基づき事務局で作成。編集委員会では、見やすく伝わりやす

い紙面を目指し、レイアウトや原稿を作成。

特に、市民に読んでいただくための方策として、高校生とコラボし表紙の題字や、表紙写真を部活

動の一環で取り組むなど、思わず引き込まれ、手に取って見たくなるものだった。

本市も議会報告会で高校生との意見交換会を行う計画を進めており、これらの取り組みを参考に、もっと市民に読んで頂ける議会だよりを目指す。



広報編集委員会研修（八尾市）

3月
定例会

新型コロナウイルス 感染防止の議会対応



3月定例会では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、その予防と市・教育委員会が対策に専念できるよう、次の取り組みを行いました。

- 会派代表質問及び一般質問の日程変更
(一部の議員が質問の取り下げや質問時間の短縮の実施)
- 予算特別委員会の審議時間の短縮
- 本会議場、委員会室の換気 など



お知らせ

例年、5月と11月に議会報告会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月に開催することは中止することに決まりました。

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)



渡辺 ゆみこ さん
(兜台)

教育行政への期待

私は旧木津町で生まれ育ち、途中30年近く離れましたが、16年前に家族で戻りました。教職に就いていたので、特に、教育問題に関心があります。

新給食センターがオープンすること、安心して食べられるだけでなく、子どもにとって、おいしくて楽しみなものであって欲しいと思います。

また、全国的に注目を集めている城山台小学校の課題もあります。議会の皆様のご尽力で、よい方向に向かい、子どもたちが安心して学習できることを、切に願っております。



林 直 さん
(加茂町兎並)

アートを活かしたまちづくり

2010年より始まった木津川アートも今年で10年目を迎えます。「アートの力で分らない」と思われる方も多いと思いますが、

全国の地域アートイベントと比べ、地元の方の来場や参加がとて多いと高く評価されています。

アートを通して木津川市の魅力を分かち合うことで、地域も人もさらにパワーアップして行くでしょう。この連携を皆さんと共有し、楽しく盛り上がりつついききたいと思えます。ボランティアの募集も、随時行っています。ぜひ一緒にしましょう。



藤木 善行 さん
(山城町上粕)

難病の中にも寄り添われ感謝

私は筋力が衰えて行く難病に罹患し、10年以上経過しました。その間、医療関係者、府・市の福祉関係者、身近におられる各位の温か

い寄り添いにより、日々満たされた生活を送っています。寄り添われた日々を回顧しますと辛そうなのに、素早く決して一人ではない事を伝えてくれる人、進んで関心を持ってくれる人との出会いで救われました。未曾有のウイルス感染渦中の今こそ、私も弱者に寄り添える社会、地域の人間力の素晴らしさを広げて行きたいと思えます。

編集後記

まだまだ終息の兆しが見えない中、議会としても新型コロナウイルスに対し、最大限の注意に努めています。全国でも感染者が増えています、市民の皆さまもご自身の健康に対して、最大限の警戒と自己管理に努めていただきますようお願いいたします。

今回も限られた紙面で、原稿作成、校正、写真撮影など力を合わせて無事に発行することができました。ぜひお読み下さい。

広報編集委員会				
委員長	柴田 是すみ	副委員長	森本 隆	委員
玉川 実二	森本 尚之	大角 久典	福井 平和	西山 幸千子

お知らせ

6月定例会は6月5日(金)からはじまります。
詳しい日程は、24ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

0774-75-1240

0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp